

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

環境保全に努め、安全で効率的な海陸一貫輸送を通して社会に貢献する

経常利益
35億円ROE
8%

② 中長期の経営戦略

1. モーダルシフト推進

トラック輸送から船舶等の環境負荷の少ない輸送手段への転換を進め、持続可能な物流体制を構築

3. 効率的運航形態追求

適正な配船計画により船舶運航の効率性向上とサービス品質の両立を実現

2. 安全管理体制強化

重大事故を想定した訓練の実施と「安全はすべてに優先する」意識の徹底による信頼性の高いサービス提供

4. 人材確保・育成

平均年齢40歳未満の優秀な船員確保と陸上職員のジェネラリスト育成で人的資本に戦略的投資

③ 対処すべき課題

① モーダルシフト推進

- ・ドライバー不足と2024年問題への対応
- ・GHG排出削減に向けた輸送手段の転換が喫緊の課題

② 人材確保・育成強化

- ・船員の高齢化対策として乗船期間短縮化に取り組み
- ・STCW条約に基づく訓練と技術伝承のマニュアル化を実施
- ・陸上職員の研修体系構築と従業員エンゲージメント強化

③ リスク管理強化

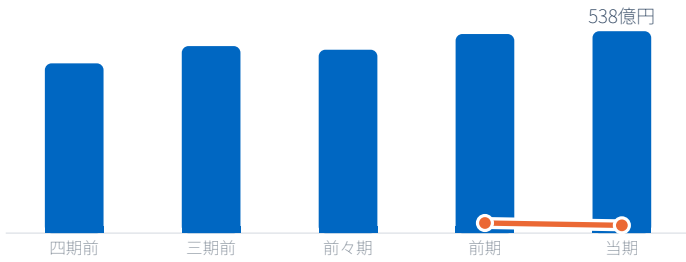
- ・内部統制の全社的確保と適宜見直しによる財務報告信頼性確保
- ・サイバーセキュリティと情報管理リスクへの対応強化
- ・金利変動への対応として金利固定化と資金調達多様化を推進

面接で使えるポイント

- ・平均年齢40歳未満の若い船員確保と高専卒・大学卒新卒船員の増加で世代交代を実現
- ・モーダルシフト推進によるドライバー不足対応と環境負荷低減の同時実現を目指す戦略
- ・令和9年度に経常利益35億円、ROE8%を目指し安全で効率的な海陸一貫輸送を追求

証券コード 9171

業績の推移（売上＝棒／営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
538億円営業利益率
3.9%財務健康度
34点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 57.3（当サイト算出の参考指標）

平均年収
847万円
海運業内 10位/11社平均年齢
42.9歳
海運業内 2位/11社平均勤続
11.5年
海運業内 9位/11社女性管理職
5.0%
海運業内 5位/8社男性育休
－（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 栗林商船(株)【9171】：決算情報

